



2011年11月30日

会社名 株式会社フュートレック  
代表者名 代表取締役社長 藤木 英幸  
(コード番号：2468)

**ホンダアクセスの研究テーマの一つである車内サービス「スピーチナビゲーション」  
にフュートレックグループの音声認識技術 vGate を提供し、共同開発を実施**  
～ 快適で便利な車内サービスの実現に向けて、共同開発を実施 ～

株式会社フュートレック（本社：大阪市淀川区 代表取締役社長：藤木英幸 以下フュートレック）及び株式会社ATR-Trek（本社：川崎市川崎区 代表取締役社長：古谷利昭 以下ATR-Trek）は、株式会社ホンダアクセス（本社：埼玉県新座市 代表取締役社長 柳内邦章）が研究を行なっている車内サービス「スピーチナビゲーション」に、音声認識技術 **vGate(ブイゲート)シリーズ**を提供し、共同開発を実施いたします。

自動車内の機器利用は、運転中の場合が多く、操作内容によっては危険を伴うケースも発生します。音声認識の技術を使うことにより、手を使わずに、より安全な操作が可能となり利用できる機器の範囲も広がり、快適で安全かつ便利な車内サービスが実現可能となります。

**vGate** には以下の技術が使われています。



音声認識：本技術の一部は、独立行政法人情報通信研究機構（以下NICT）の民間基盤技術研究促進制度により株式会社国際電気通信基礎技術研究所（以下ATR）が受託したプロジェクト「大規模コーパスベース音声対話翻訳技術の研究開発」の成果とNICTが保有する音声認識技術を利用して、ATR-Trekにて製品化したものです。

対話制御：対話制御言語 Caribis®はMMI記述言語であるXISL(eXtensible Interaction Scenario Language)を利用しています。XISLは国立大学法人豊橋技術科学大学の新田・桂田研究室で開発された、マルチモーダル対話(MMI：音声やペンなどの入力操作と、画面や音声などの応答出力からなる)を可能にする対話制御言語の研究成果\*です。Caribisはこれを基にフュートレックにて製品化したものです。

※ 情報処理推進機構(IPA)の助成と情報処理学会のコンソーシアム活動の支援によります。

音声合成：日本語HMM音声合成エンジンは、国立大学法人名古屋工業大学徳田・李研究室他による新しい音声合成方式と研究成果を利用して、ATRの音声合成に関わる日本語処理、韻律制御等の研究成果も利用して、ATR-Trekにて製品化したものです。

音声合成技術(XIMERA)にはATR・NICTの技術が使われています。

- \* **vGate** およびロゴマークは、株式会社フュートレックの商標です。
- \* **Caribis** は株式会社フュートレックの登録商標です。
- \* その他記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標の場合があります。

---

---

～ 本リリースに関するお問い合わせ ～

株式会社フュートレック

IR・広報担当：藤野、佐久良

上記リリースのテキストは、<http://www.fuetrek.co.jp> に掲載されております。

お問合せの際は、ホームページのお問合せ欄をご利用ください。

==== **株式会社フュートレック会社概要** =====

代表者 : 藤木 英幸  
設 立 : 2000年4月17日  
資本金 : 7億1,657万円  
業務内容 : 音声認識技術を利用したサービスの企画・提案、  
及びそれを実現するためのシステム設計

==== **株式会社ATR-Trek会社概要** =====

代表者 : 古谷 利昭  
設 立 : 2007年5月31日  
資本金 : 6,000万円  
業務内容 : ・音声認識、翻訳技術のライセンス  
・携帯電話向けコンテンツサイトの運営